

大連市政治・経済情勢週報（平成 27 年 8 月 1 日～7 日）

在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所

【政治】

7 月 29 日：「八一節（建軍記念日）」を目前に市幹部が解放軍、退役軍人らを訪問

唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は大連市内の各地を訪問し、大連に駐留する解放軍兵士、武装警察らに「八一節（建軍記念日）」の祝賀の言葉を贈り、退役軍人、革命烈士遺族らを慰問した。

（1 日付半島晨报 A10 面）

7 月 31 日：大連市党委員会常務委員会議開催

31 日、唐軍書記の主宰により市党委常務委員会議が開催された。中央政府の「党群団工作会議」及び習近平総書記の重要講話の精神を伝え、大連市において本精神を如何に実行に移していくかについて意見を交換した。（1 日付半島晨报 A10 面）

また、市人大常務委員、市政府、市政協、市中級人民法院及び市検察院党組が上半期の活動状況及び下半期の活動計画を常務委員会議に報告した。（1 日付大連日報 1 面）

3 日：市政府、企業からの料金徴収を規範化するための施策を採択

3 日、市政府は工作会議を開催し、「企業からの料金徴収を整理し規範化するための施策通知」を採択した。本通知は企業から料金徴収を行っている各政府機関、社会団体、仲介機構等に料金徴収の規範化を求めるものであり、各業界組合や商工会を主要な施策対象としている。

（4 日付大連日報 1 面）

5 日：市幹部、花園口経済区及び庄河市を訪問、各種政策の進捗状況を視察

5 日、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は花園口経済区及び庄河市を訪問し、農業、インフラ、経済区等の開発状況を視察した。（6 日付大連日報 1 面）

6 日：市委員会中心組テーマ学習会開催

6 日、唐軍書記の主宰により、市委員会中心組テーマ学習会が開催された。学習会には肖盛峰市長ら市幹部が参加し、習近平総書記の重要講話の精神を学習した。唐軍書記は講話の中で、習近平総書記による重要講話の精神を手引きとし、着実に実行に移していくことの重要性を強調した。

（7 日付大連日報 3 面）

6 日：唐軍書記及び肖盛峰市長、中国気象局鄧国光局長と会見

6 日、唐軍書記及び肖盛峰市長は、調査研究のため大連を訪れている中国気象局鄧国光局長一行と会見を行った。唐軍書記は大連の発展に対する気象局の協力に感謝を示し、今後の更なる協力と支持を要請した。（7 日付大連日報 3 面）

【経済】

4 日：大連市、市内の石灰石採掘場閉鎖について鞍山製鉄グループと合意

4 日、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は鞍山に赴き、鞍山製鉄グループの張広寧董事長兼党委書記らと会見、市内に 2 カ所ある同グループの石灰石採掘場の閉鎖につき合意に達した。大連市はこれまで環境保護等の観点から同グループと採掘場閉鎖に関し繰り返し協議を重ねていた。閉鎖は 2021 年に完了する見込み。（5 日付半島晨报 A12 面）

大連市、IT系中小企業を後押しする新政策を発表

大連市科学技術局会及び財政局は、中小企業によるイノベーションを促進する5つの新政策を相継いで打ち出した。5つの新政策はいずれも特定の条件を満たす企業に政府が補助を与えるもので、経済面から政策的にIT系中小企業の発展を後押しするもの。(5日付新商報A13面)

【社会・文化】

2日：大連発ウラジオストク行き長距離旅客バス、試運行開始

2日早朝、大連発ウラジオストク行きの長距離旅客バスが市内の長距離バスターミナルから試運行を開始した。国境を越える旅客バス路線の運行は遼寧省で初めて。(3日付大連日報1面)

3日：大連市、干ばつ警戒警報レベルを引き下げ

大連市洪水・干ばつ対策指令部は3日、干ばつ警戒警報レベルの引き下げを発表した。司令部は関係各地域・部門に対し水不足問題の根本的解決のため更なる努力を行っていくよう指示した。(4日付大連日報1面)

5日：「夏季ダボス会議への参加権」をかけた大型キャンペーンスタート

大連市民の夏季ダボス会議に対する更なる理解と参加を促進するための大型キャンペーンが5日にスタートした。本キャンペーンは、まずネット上で100問のクイズに答える形式で予選大会を行い、続いて準決勝大会となるスピーチコンテスト、最後に決勝大会を開催し、勝ち残った6名の市民に2015年夏季ダボス会議への参加権を授与する。(5日付半島晨报A12面)

【日本関連報道】

当地紙、セブン&アイ・ホールディングス鈴木会長の成功哲学・経営理念を紹介

1日、当地紙新商報は紙面を大きく割き、セブン&アイ・ホールディングス鈴木会長の成功哲学と経営理念を紹介。記事の中で鈴木会長は自身の経験を振り返りながら、「周りに不可能だと言われながらも、ひとつひとつ困難を乗り越えてきた」と語っている。(1日付新商報A10面)

当地紙、キヤノン大連の節水努力を紹介する記事を掲載

4日、当地紙大連日報は、キヤノン大連がこれまで節水のために行ってきた数々の企業努力を紹介。記事によると、キヤノン大連はその技術力と企業努力により、年間使用水量を2011年からの3年間で約33%減少させた。(4日付大連日報3面)

抗日戦争勝利と台湾植民地解放70周年を記念した兩岸交流学術シンポジウムが開催

先日、中央統一戦線部からの委託を受け、大連市統一戦線部は台湾同学会と協力し、大連にて抗日戦争勝利と台湾植民地解放70周年を記念した兩岸交流学術シンポジウムを開催した。台湾同学会会長、全国台聯副会長呉国●(木に貞)氏らがシンポジウムに参加した。(6日付大連日報3面)

中山区図書館、抗日戦争勝利70周年を記念した各種イベントを開催

抗日戦争勝利70周年を記念し、中山区図書館は先日「歴史を銘記し、平和を愛する」をテーマにした各種記念イベントをスタートさせた。当該イベントは写真展、ドキュメンタリー映画放映、講義、作文コンテスト、クイズ大会、老兵士への慰労等の内容で構成され、9月まで行われる予定。(6日付大連日報3面)

(注) 8月1日～7日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。